

菊池市公告第 97 号

財政白書

熊本県菊池市

平成 19 年 1 1 月発行

目次

1. 公表のことば	1
2. 平成19年度予算執行状況	
平成19年度 会計別予算状況	3
平成19年度 一般会計歳入予算款別内訳表	4
平成19年度 一般会計歳出予算款別内訳表	5
平成19年度 一般会計予算性質別内訳	6
平成19年度 一般会計予算の執行状況	7・8
平成19年度 税の徴収状況	9
平成19年度 特別会計収支状況調べ	10
地方債現在高調べ	11
平成19年度 一時借入金に関する調べ	11
3. 市有財産の状況	
(1) 土地及び建物	12
(2) 物 権	12
(3) 有価証券	12
(4) 基 金	12
(5) 出資による権利	13
(6) 債 権	13
(7) 物 品	13
4. 住民の負担状況	14
5. 平成18年度決算状況	
平成18年度 一般会計決算の概況	15~17
平成18年度 各会計別決算状況	18
平成18年度 一般会計決算状況	19
平成18年度 一般会計性質別決算状況	20・21
平成18年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	22・23
平成18年度 事業に対する起債額調べ	24・25
平成18年度 決算カード	26
6. 財政用語	27・28

1. 公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

ここに公表します「財政白書」は、市民の皆様により市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成19年9月30日現在における平成19年度予算の事業執行状況並びに平成18年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成19年11月1日

菊池市長 福村 三男

収入及び支出の概況

平成19年度 会計別予算状況 (繰越分を含む)

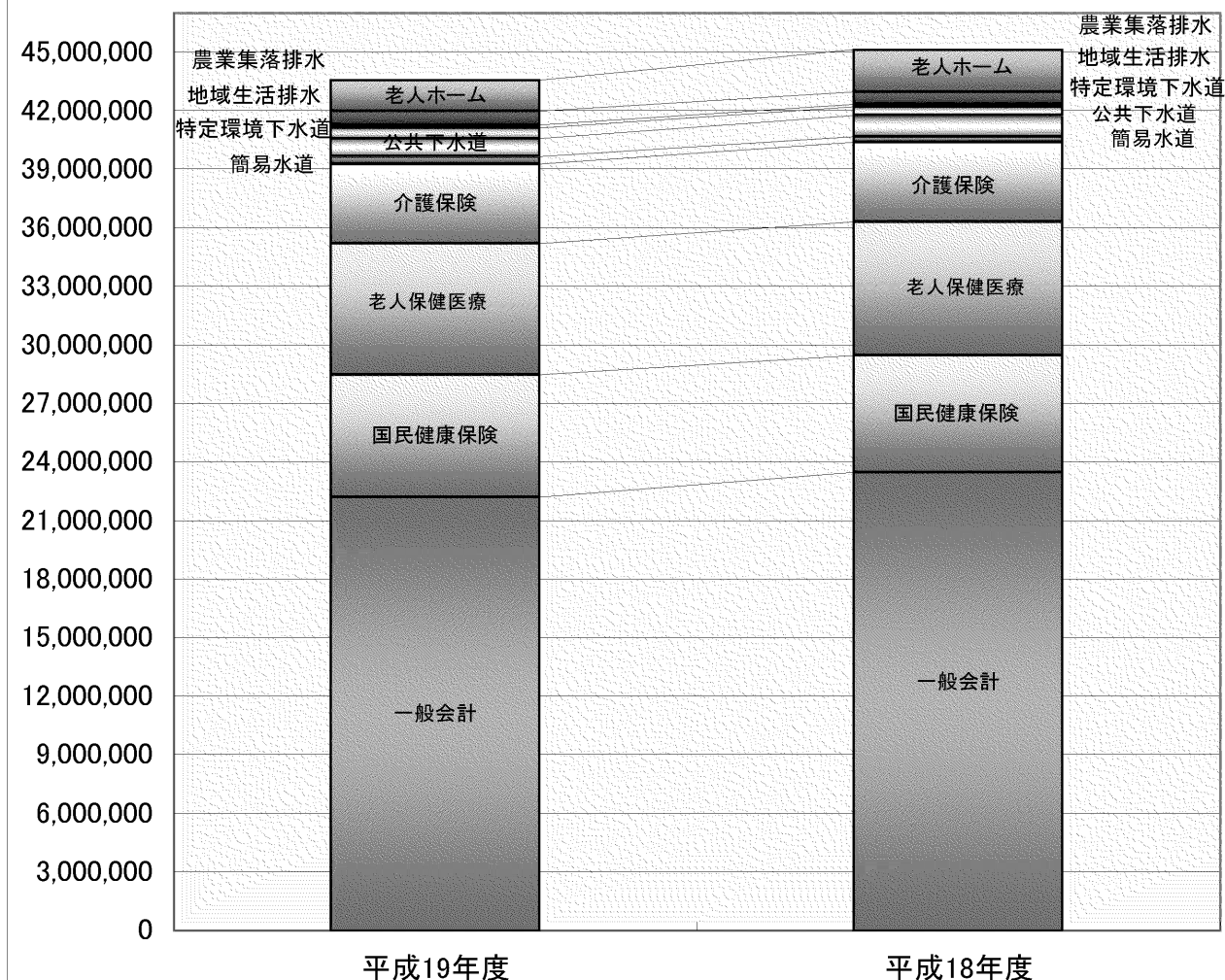
※平成19年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位:%千円)

	平成19年度	構成比	平成18年度	構成比	比較	伸率
一般会計	22,179,914	50.9	23,483,900	52.0	△ 1,303,986	△ 5.55
国民健康保険	6,281,126	14.4	5,978,908	13.2	302,218	5.1
老人保健医療	6,732,351	15.5	6,838,815	15.2	△ 106,464	△ 1.6
介護保険	4,064,882	9.3	4,087,969	9.1	△ 23,087	△ 0.6
簡易水道	381,311	0.9	283,523	0.6	97,788	34.5
公共下水道	916,917	2.1	1,070,084	2.4	△ 153,167	△ 14.3
特定環境下水道	552,002	1.3	461,091	1.0	90,911	19.7
地域生活排水	160,481	0.4	105,634	0.2	54,847	51.9
農業集落排水	696,089	1.6	648,393	1.4	47,696	7.4
老人ホーム	1,598,454	3.7	2,174,020	4.8	△ 575,566	△ 26.5
計	43,563,527	100.0	45,132,337	100.0	△ 1,568,810	△ 3.5

会計別予算状況



平成19年度 一般会計歳入予算款別内訳表 (繰越分を含む)

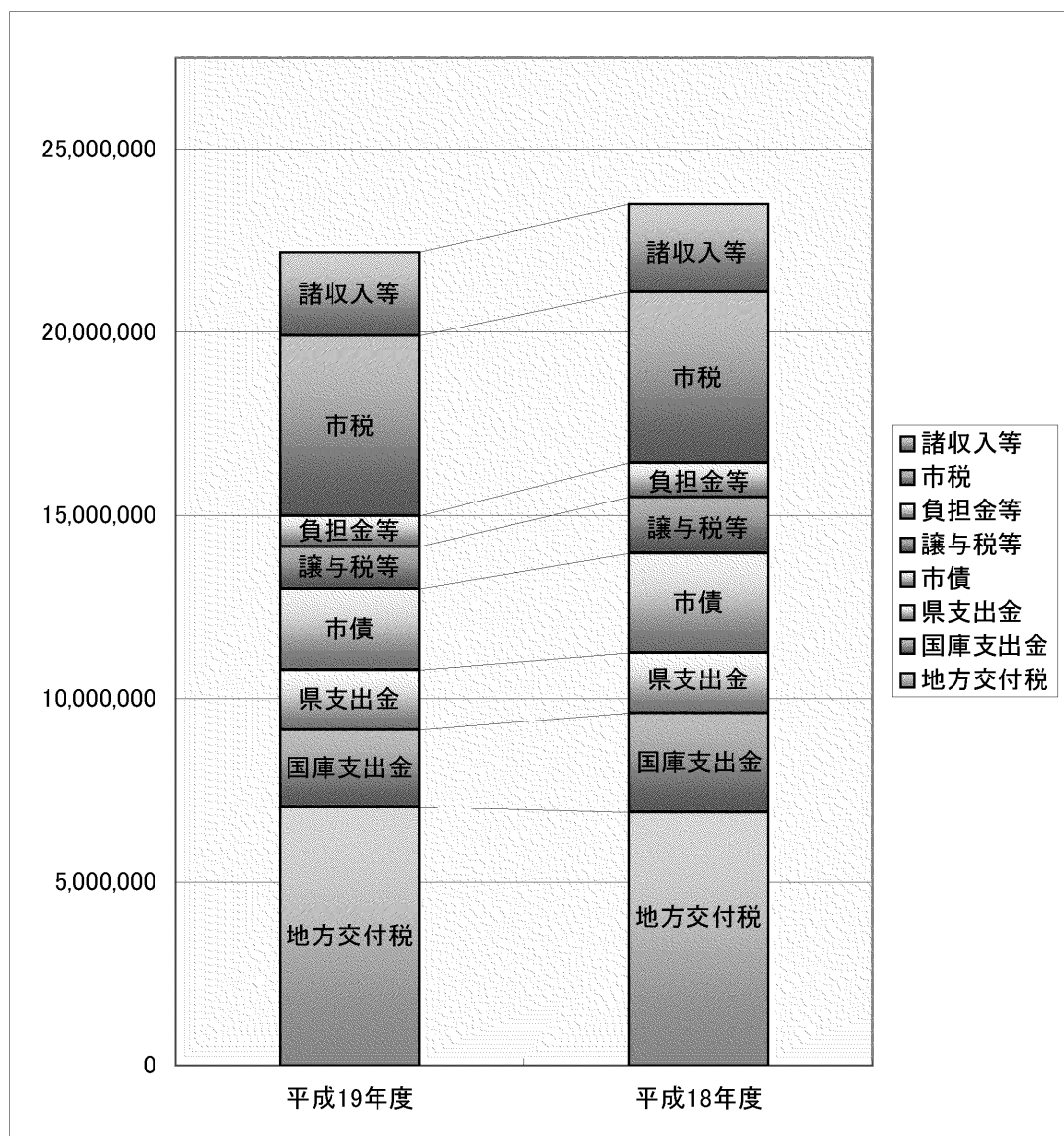
※平成19年9月30日現在

◎一般会計歳入予算

(単位：%、千円)

		平成19年度	構成比	平成18年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	7,050,000	31.8	6,900,000	29.4	150,000	2.2
	国庫支出金	2,094,758	9.4	2,706,918	11.5	△ 612,160	△ 22.6
	県支出金	1,635,620	7.4	1,641,443	7.0	△ 5,823	△ 0.4
	市債	2,224,863	10.0	2,707,400	11.5	△ 482,537	△ 17.8
	譲与税等	1,150,321	5.2	1,538,566	6.6	△ 388,245	△ 25.2
自主財源	負担金等	830,526	3.7	926,207	3.9	△ 95,681	△ 10.3
	市税	4,923,322	22.2	4,674,493	19.9	248,829	5.3
	諸収入等	2,270,504	10.2	2,388,873	10.2	△ 118,369	△ 5.0
計		22,179,914	100.0	23,483,900	100.0	△ 1,303,986	△ 5.6

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成19年度 一般会計歳出予算款別内訳表

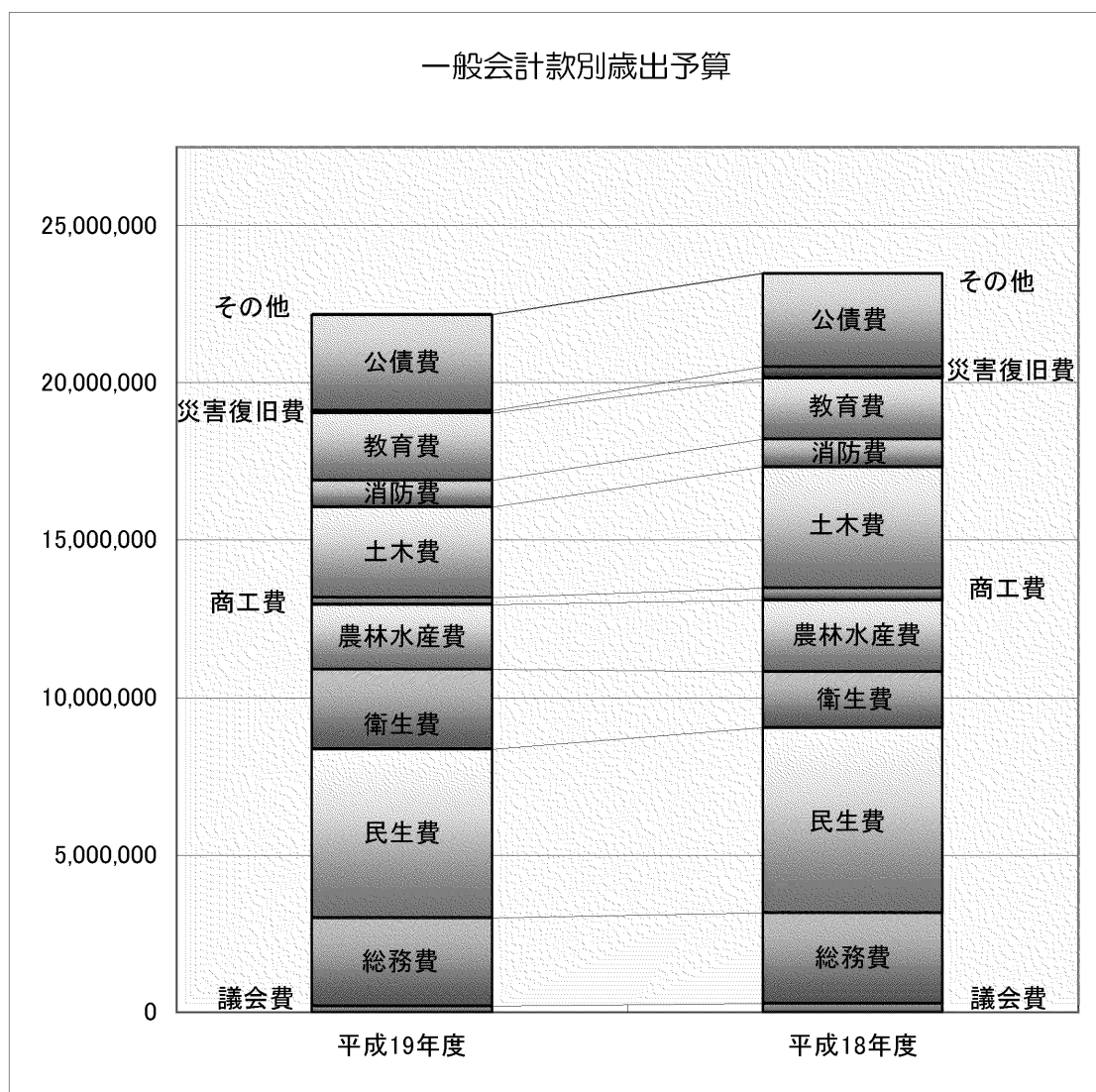
※平成19年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：%,千円)

	平成19年度	構成比	平成18年度	構成比	対前年度	構成比
議 会 費	200,494	0.9	274,962	1.2	△ 74,468	△ 0.3
総 務 費	2,801,794	12.6	2,895,114	12.3	△ 93,320	0.3
民 生 費	5,364,433	24.2	5,865,836	25.0	△ 501,403	△ 0.8
衛 生 費	2,530,544	11.4	1,776,431	7.6	754,113	3.8
農 林 水 産 費	2,056,581	9.3	2,283,848	9.7	△ 227,267	△ 0.4
商 工 費	227,747	1.0	376,699	1.6	△ 148,952	△ 0.6
土 木 費	2,871,498	12.9	3,848,919	16.4	△ 977,421	△ 3.5
消 防 費	846,384	3.8	889,186	3.8	△ 42,802	
教 育 費	2,143,252	9.7	1,935,277	8.2	207,975	1.5
災 害 復 旧 費	85,369	0.4	369,294	1.6	△ 283,925	△ 1.2
公 債 費	3,031,818	13.6	2,959,233	12.6	72,585	1.0
そ の 他	20,000	0.1	9,101		10,899	0.1
計	22,179,914	99.9	23,483,900	100.0	△ 1,303,986	△ 0.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

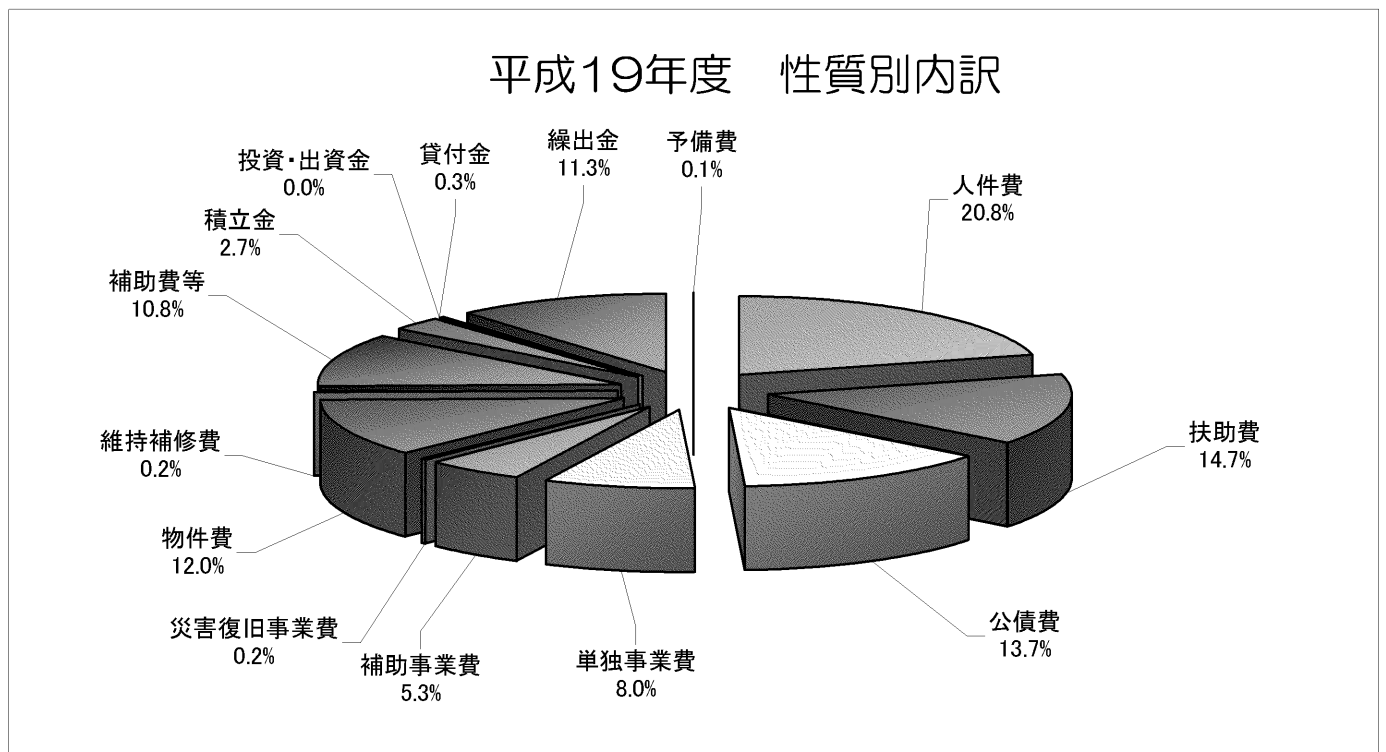


平成19年度一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

※平成19年9月30日現在
(単位：千円、%)

区分 性質別経費	平成19年度当初		補正 第1回	補正 第2回	補正 第3回	補正 第4回	補正 第5回	補正 第6回	平成19年9月30日現在	
	金額	構成比							金額	構成比
I 義務的経費	10,898,747	49.9		971	3,725		5,194		10,908,637	49.2
① 人件費	4,615,518	21.1			3,725		5,194		4,624,437	20.8
② 扶助費	3,251,414	14.9		971					3,252,385	14.7
③ 公債費	3,031,815	13.9							3,031,815	13.7
II 投資的経費	2,876,988	13.2		13,005		35,386	62,925		2,988,304	13.5
① 単独事業費	1,709,727	7.8		4,017		13,970	38,968		1,766,682	8.0
② 補助事業費	1,139,235	5.2		8,988		21,416	2,000		1,171,639	5.3
③ 災害復旧事業費	28,026	0.1					21,957		49,983	0.2
III その他の経費	8,065,802	36.9	6,227	127,299	8,658		74,987		8,282,973	37.3
① 物件費	2,622,613	12.0		13,935	8,658		5,336		2,650,542	12.0
② 維持補修費	38,108	0.2		300			940		39,348	0.2
③ 補助費等	2,354,054	10.8		8,263			37,509		2,399,826	10.8
④ 積立金	465,698	2.1		104,801			28,202		598,701	2.7
⑤ 投資・出資金							30		30	
⑥ 貸付金	69,476	0.3							69,476	0.3
⑦ 繰出金	2,495,853	11.4	6,227				2,970		2,505,050	11.3
⑧ 予備費	20,000	0.1							20,000	0.1
合計	21,841,537	100.0	6,227	141,275	12,383	35,386	143,106		22,179,914	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成19年度一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈歳入〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1	市税	4,923,322		4,923,322	157,544	672,179
2	地方譲与税	400,000		400,000		
3	利子割交付金	22,900		22,900		
4	配当割交付金	10,000		10,000		
5	株式等譲渡所得割交付金	7,800		7,800		
6	地方消費税交付金	503,000		503,000		
7	ゴルフ場利用税交付金	32,000		32,000		
8	自動車取得税交付金	138,000		138,000		
9	地方特例交付金	25,500		25,500	21,868	
10	地方交付税	7,050,000		7,050,000	1,612,606	
11	交通安全対策特別交付金	11,121		11,121		
12	分担金及び負担金	422,389	2,575	424,964	17,669	27,450
13	使用料及び手数料	405,562		405,562	18,575	38,527
14	国庫支出金	2,064,984	29,774	2,094,758	57,880	100,064
15	県支出金	1,578,121	57,499	1,635,620		37,846
16	財産収入	103,167	388	103,555	77	2,997
17	寄附金	2	104,512	104,514	600	
18	繰入金	1,552,249	36,705	1,588,954	4,281	
19	繰越金	121,455	42,713	164,168		
20	諸収入	272,065	37,248	309,313	5,287	7,134
22	市債	2,197,900	26,963	2,224,863		
	合 計	21,841,537	338,377	22,179,914	1,896,387	886,197

〈歳出〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1	議会費	199,639	855	200,494	18,102	11,608
2	総務費	2,784,091	17,703	2,801,794	487,606	134,289
3	民生費	5,341,227	23,206	5,364,433	265,311	213,495
4	衛生費	2,500,130	30,414	2,530,544	153,796	67,273
5	農林水産業費	2,008,758	47,823	2,056,581	29,478	51,299
6	商工費	219,736	8,011	227,747	3,569	30,608
7	土木費	2,833,121	38,377	2,871,498	20,424	46,486
8	消防費	841,979	4,405	846,384	151,690	3,553
9	教育費	2,033,012	110,240	2,143,252	45,425	163,191
10	災害復旧費	28,026	57,343	85,369		181
11	公債費	3,031,818		3,031,818		
13	予備費	20,000		20,000		
	合 計	21,841,537	338,377	22,179,914	1,175,401	721,983

※平成19年9月30日現在

〈歳入〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1	市税	1,002,800	501,942	509,337	346,763	3,190,565	64.8
2	地方譲与税		117,393			117,393	29.3
3	利子割交付金			7,747		7,747	33.8
4	配当割交付金			6,961		6,961	69.6
5	株式等譲渡所得割交付金						
6	地方消費税交付金	125,923			174,342	300,265	59.7
7	ゴルフ場利用税交付金			17,127		17,127	53.5
8	自動車取得税交付金			39,432		39,432	28.6
9	地方特例交付金				19,250	41,118	161.2
10	地方交付税	1,612,606			1,742,929	4,968,141	70.5
11	交通安全対策特別交付金				6,553	6,553	58.9
12	分担金及び負担金	27,117	27,063	28,538	32,578	160,415	37.7
13	使用料及び手数料	31,710	31,012	32,729	27,380	179,933	44.4
14	国庫支出金	28,940	140,982	47,184	32,733	407,783	19.5
15	県支出金	18	86,175	876	74,036	198,951	12.2
16	財産収入	4,546	39	640	15,996	24,295	23.5
17	寄附金	103,912		10		104,522	100.0
18	繰入金	2,114	8,134	3,619	3,619	21,767	1.4
19	繰越金	503,997				503,997	307.0
20	諸収入	9,368	17,891	15,597	13,964	69,241	22.4
22	市債						
	合 計	3,453,051	930,631	709,797	2,490,143	10,366,206	46.7

〈歳出〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1	議会費	30,900	11,903	12,277	15,469	100,259	50.0
2	総務費	295,342	165,712	157,884	197,745	1,438,578	51.3
3	民生費	511,388	219,664	562,407	353,890	2,126,155	39.6
4	衛生費	142,116	127,395	244,017	151,463	886,060	35.0
5	農林水産業費	83,586	38,435	117,260	55,595	375,653	18.3
6	商工費	28,696	10,537	10,489	16,094	99,993	43.9
7	土木費	113,405	70,978	203,740	120,625	575,658	20.0
8	消防費	186,236	28,199	8,153	186,933	564,764	66.7
9	教育費	291,714	151,231	125,891	124,616	902,068	42.1
10	災害復旧費	136	398	1,104	1,972	3,791	4.4
11	公債費	561		29,505	918,896	948,962	31.3
12	諸支出金						
13	予備費						
	合 計	1,684,080	824,452	1,472,727	2,143,298	8,021,941	36.2

平成19年度 税の徴収状況

平成19年9月30日現在

(単位：千円、%)

税目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,528,698	1,624,388	721,806	47.2	44.4
		滞納繰越分	6,172	137,268	8,692	140.8	6.3
	法人市民税	現年課税分	506,492	577,430	463,084	91.4	80.2
		滞納繰越分	1	7,601	1,395	139,500.0	18.4
	固定資産税	現年課税分	2,306,020	2,511,473	1,621,218	70.3	64.6
		滞納繰越分	33,047	484,668	21,881	66.2	4.5
	交付金	現年課税分	91,243	90,554	90,554	99.2	100.0
	軽自動車税	現年課税分	112,919	124,980	113,682	100.7	91.0
		滞納繰越分	1,763	14,942	1,201	68.1	8.0
	市たばこ税	現年課税分	313,866	166,376	138,849	44.2	83.5
目的税	入湯税	現年課税分	23,100	14,835	8,208	35.5	55.3
		滞納繰越分	1	6,982			
合計	現年課税分	4,882,338	5,110,036	3,157,401	64.7	61.8	
	滞納繰越分	40,984	651,461	33,169	80.9	5.1	
	計	4,923,322	5,761,497	3,190,570	64.8	55.4	

平成18年度 税の徴収実績

平成18年9月30日現在

(単位：千円、%)

税目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,214,804	1,286,209	619,075	51.0	48.1
		滞納繰越分	5,476	167,149	6,247	114.1	3.7
	法人市民税	現年課税分	462,882	421,356	357,763	77.3	84.9
		滞納繰越分	1	9,181	485	48,500.0	5.3
	固定資産税	現年課税分	2,422,620	2,428,254	1,571,620	64.9	64.7
		滞納繰越分	29,196	453,654	19,592	67.1	4.3
	交付金	現年課税分	93,966	93,685	93,124	99.1	99.4
	軽自動車税	現年課税分	110,819	119,907	109,077	98.4	91.0
		滞納繰越分	1,384	12,836	939	67.8	7.3
	市たばこ税	現年課税分	309,104	160,808	133,149	43.1	82.8
目的税	入湯税	現年課税分	24,240	9,949	9,949	41.0	100.0
		滞納繰越分	1	7,032			
合計	現年課税分	4,638,435	4,520,168	2,893,757	62.4	64.0	
	滞納繰越分	36,058	649,852	27,263	75.6	4.2	
	計	4,674,493	5,170,020	2,921,020	62.5	56.5	

平成19年度 特別会計収支状況

(予算現額及び収支)

平成19年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	6,281,126	2,165,179	34.5 %
歳 出	6,281,126	2,769,871	44.1 %

2. 老人保健医療事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	6,732,351	2,905,270	43.2 %
歳 出	6,732,351	2,736,041	40.6 %

3. 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	4,064,882	1,872,766	46.1 %
歳 出	4,064,882	1,650,407	40.6 %

4. 簡易水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	381,311	76,001	19.9 %
歳 出	381,311	67,183	17.6 %

5. 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	916,917	178,628	19.5 %
歳 出	916,917	342,213	37.3 %

6. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	552,002	136,705	24.8 %
歳 出	552,002	247,018	44.7 %

7. 地域生活排水処理事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	160,481	13,496	8.4 %
歳 出	160,481	34,401	21.4 %

8. 農業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	696,089	148,191	21.3 %
歳 出	696,089	223,714	32.1 %

9. 特別養護老人ホーム特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	1,598,454	377,338	23.6 %
歳 出	1,598,454	505,889	31.6 %

地方債現在高調べ

平成19年9月30日現在

(単位：千円)

会計別	平成18年度末 未償還元金A	平成19年度支出見込状況			平成19年度 借入予定額 (繰越を含む) C	差引現在高 A-B+C	備考
		元金B	利子	計			
一般会計	27,696,672	2,509,520	514,490	3,024,010	2,224,863	27,412,015	
簡易水道事業特別会計	842,908	31,430	19,242	50,672	170,000	981,478	
公共下水道事業特別会計	4,253,393	331,843	157,686	489,529	379,000	4,300,550	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,967,699	194,142	74,309	268,451	116,600	3,890,157	
地域生活排水処理事業特別会計	237,320	4,162	4,662	8,824	72,600	305,758	
農業集落排水事業特別会計	3,918,674	225,227	86,486	311,713	126,400	3,819,847	
特別養護老人ホーム特別会計	472,795	13,168	12,686	25,854	784,500	1,244,127	
合計	41,389,461	3,309,492	869,561	4,179,053	3,873,963	41,953,932	

※平成19年度借入予定額には平成18年度からの繰越分を含む

平成19年度 一時借入金に関する調べ

平成19年9月30日現在

(単位：千円)

借入先	借入年月日	借入金額	利率 (%)	返済年月日	借入目的

市有財産の状況

(1) 土地及び建物

(平成19年9月30日現在)

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	12,401	4,992		
総合支所等	29,462	8,519		
公共 用 財 産	学 校	437,126	90,853	
	公営住宅	237,085	72,577	
	公 園	292,474	2,059	
	その他	1,354,608	166,426	748,676
山 林			10,758,966	
合 計	2,363,156	345,426	11,507,642	2,870

(2) 物権

区 分	面 積
地上権	14,759 ㎡
温泉権	12 ㎡

(3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
四季の里	51,000 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

(4) 基金

(単位:千円)

区 分			H18.9.30現在	H19.9.30現在	
財政調整基金		災害復旧、地方債の繰上償還、及び財源不足補てん	4,452,939	4,767,307	
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	1,000,952	1,144,337	
特定 目的 基金	取 崩 型 積 立 型	奨学基金	奨学資金の給付	31,960	12,199
		ゾニアホ-ツ育成ゆうり基金	ゾニアホ-ツの振興	2,701	3,206
		環境整備基金	環境保全整備	113,329	138,393
		振興基金	教育及び地域振興	904,049	905,149
		企業誘致促進基金	企業誘致促進	0	300,907
		庁舎建設基金	新庁舎建設	0	300,000
		教育振興基金	教育振興	0	104,027
		小計	1,052,039	1,058,947	
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	546,163	528,367	
	土地	基金で取得している面積を表示(単位:㎡)	3,241.35	13,863.71	
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	432,367	383,667	
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	87,990	143,957	
旭志村簡易水道財政調整基金		旭志地域簡易水道の健全運営	48,557	43,703	
特別養護老人ホームつまごめ荘整備等基金		つまごめ荘の改築のための財源	241,517	51,506	
特別養護老人ホームつまごめ荘財政調整基金		つまごめ荘の財政の健全運営	93,282	93,397	

(5) 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池市森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
(財)熊本県農業公社出資金	2,470
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
有限会社ファームきくち出資金	50,000
有限会社きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
友朋の里湧水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県スポーツ災害見舞金出捐金	336
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
熊本開発研究センター出捐金	296
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	34,000
熊本テクノポリス技術開発基金による債務保証事業への出捐金	37,112
計	460,275

(7) 物 品

区 分	台 数
普通自動車	89
マイクロバス	13
軽自動車	48
消防自動車	106
小型動力ポンプ	146
原動機付自転車	2
パキューム車	1
土木用特殊自動車	6
自転車	38
農業用機械	24
事務用機械	46
その他	168
和船、審判艇	7
ナックルフォア	7
船台牽引動力車	1
ピアノ	4
絵 画	108
プレハブ	4

(6) 債 権

(単位：千円)

区 分	金 額
市民税（特徴4・5月分）	118,911
下水道事業受益者負担金	384
特定環境保全公共下水道事業分担金	3,559
地域生活排水処理事業分担金	388
農業集落排水事業分担金	280
災害援護資金貸付金	428
園芸ハウス貸付金	32,681
住宅新築資金貸付金	65,787

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
人 口		52,854	52,642	52,500
世 帯 数		17,161	17,374	17,535

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

平成19年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額			現計予算	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
住民の税負担	市民税 (法人を除く)	1世帯あたり	1,526,625	1,220,280	1,528,698
		1人あたり	89	70	87
		1人あたり	29	23	29
	固定資産 (交付金等を 除く)	1世帯あたり	2,541,143	2,451,816	2,306,020
		1人あたり	148	141	132
		1人あたり	48	47	44
	軽自動車税	1世帯あたり	105,092	112,203	112,919
		1人あたり	6	6	6
		1人あたり	2	2	2
	平均負担	1世帯あたり	4,172,860	3,784,299	3,947,637
		1人あたり	243	218	225
		1人あたり	79	72	75

※ 平均負担は端数調整により合計と一致しません。

1人あたりの借金（地方債）残高

平成19年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
地方債現在高		27,668,923	27,696,672	27,412,015
1人あたり		523	526	522

平成18年度一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 238億7百万円（前年度266億42百万円 対前年28億35百万円の減少）

歳出 233億3百万円（前年度257億38百万円 対前年24億35百万円の減少）

歳入歳出の減少は平成16年度から平成17年度への繰越約23億円及び財政調整基金への積立て11億円が平成17年度決算に含まれていたためである。平成18年度においても平成17年度からの繰越7億82百万円と9億4千万円（取り崩しを含めれば3億円）の積立てを行っている。

2 決算収支

実質収支 4億82百万円の黒字（前年度7億52百万円 対前年2億7千万円の減）

単年度収支 2億69百万円の赤字（前年度△7億5百万円 対前年4億36百万円の黒字）

合併により歳入に繰越金、歳出に積立金が計上されているため、平準化になっていない。

H17：純繰越金 16億10百万円 積立金（特定財源を除く）20億21百万円

H18：純繰越金 7億78百万円 積立金（ 〃 ） 11億40百万円

3 歳入

市税 48億87百万円（前年度48億82百万円 0.1%増）

徴収率 現年分97.6%（前年度97.2%） 滞納繰越分8.5%（前年度7.0%）

合計87.3%（前年度88.2%）

地方交付税 79億67百万円（前年度82億49百万円 3.5%の減）

うち普通交付税 67億87百万円（前年度69億69百万円 2.7%の減）

地方債 臨財債 7億21百万円（前年度8億4百万円 10.3%の減）

減税補てん債 46百万円（前年度60百万円 23.3%の減）

その他 15億84百万円（前年度19億3百万円 16.8%の減）

合計 23億51百万円（前年度27億67百万円 15%の減）

繰入金 6億68百万円（前年度11億52百万円 42.0%の減）

国庫支出金 24億51百万円（前年度29億73百万円 17.5%の減）

都道府県支出金 16億4百万円（前年度12億83百万円 25.0%の増）

4 歳出

人件費 45億58百万円（前年度47億33百万円 3.7%の減）

扶助費 29億24百万円（前年度29億19百万円 0.2%の増）

公債費 29億16百万円（前年度28億21百万円 3.4%の増）

繰出金 27億60百万円（前年度25億90百万円 6.6%の増）

うち 下水道事業 9億7百万円 ・ 国保事業 4億98百万円

老人保健事業 6億円48百万円 ・ 介護保険事業 6億55百万円

簡易水道事業 32百万円

普通建設事業 37億59百万円（前年度52億48百万円 28.4%の減）

うち補助事業 16億58百万円（前年度25億4百万円 33.8%の減）

うち単独事業 18億67百万円（前年度24億75百万円 24.6%の減）

補助費等 23億2百万円（前年度22億35百万円 3.0%の増）

5 財政指標

経常収支比率 94.4%（前年度90.4%） 4.0ポイントの増

[高齢者の増加等による扶助費の上昇、また、ハード事業については庁舎建設等を控えており公債費の上昇が考えられ経常収支比率の上昇が懸念される]

公債費における交付税の振替措置による臨時財政対策債の償還が増額となっている。

また、特定環境保全公共下水道及び農業集落排水事業への公債費充当財源としての繰出し金の増による

公債費比率 13.1%（前年度12.5% 0.6ポイントの増）

公債費負担比率 15.9%（前年度14.1% 1.8ポイントの増）

実質公債費比率（単年度） 15.5%（前年度13.0% 2.5ポイントの増）

起債制限比率（単年度） 10.2%（前年度8.3% 1.9ポイントの増）

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高 276億3百万円（前年度276億69百万円 0.2%の減）

新発債の発行減による地方債現在高の減（△4億16百万円）繰越事業の減

※ 対標財規模比 208.4%（前年度209.7% 1.3%の減）

標準財政規模の増（H18:132億44百万円 H17: 131億94百万円）

債務負担行為の翌年度以降支出予定額

32億円61百万円

国営菊池台地地区かんがい排水事業償還：19億7百万円 指定管理者

積立金現在高 71億46百万円（前年度64億92百万円 10.1%の増）

財政調整基金 47億59百万円（前年度44億51百万円 6.9%の増）

減債基金 11億42百万円（前年度10億円1百万円 14.1%の増）

特定目的基金 12億44百万円（前年度10億40百万円 19.6%の増）

※積立金のうち財政調整可能額 59億1百万円 ※対標財規模 44.6%

（財政調整基金、減債基金以外の財政調整可能な基金名：なし）

7 中期財政計画（策定の有・無）

無

財政計画については、現在庁舎建設が凍結されている状況であり策定していないが、実施計画を毎年度ローリングすることにより計画的な財政運営を行っている。今後は予算編成システムの事業単位をベースとして、総合計画、実施計画、財政計画、新市建設計画、行政評価等を統合し、データベース化することで情報を共有し、リアルタイムに管理できるようなシステムの構築を図っていく。

8 財政健全化の取組

平成18年度においては、行政改革推進室を設け、評価委員会を中心に行政改革集中プランを策定し、行政改革大綱とともに実施計画を策定し、全職員への研修と事務事業の見直し（特に市単独補助金の見直し）を行った。その結果平成19年度当初予算においては1億円程度の補助金節減に結びついた。今年度は委託料について検証していき、行政評価制度に基づく事業の見直しを行う。

自主財源の確保として企業誘致対策室（4名）を設け、うち1名を大阪事務所へ派遣して、県とともに優良企業の誘致に努力している。（企業誘致促進基金条例 3億円を設置し、企業受入の整備を行った。

また、収納率の向上に向けて、徴税係の他に収納対策係（2名）を配置し、高額滞納者の滞納整理を行っている。また、歳出の19.6%を占める人件費について、退職職員の不補充等及び定員管理適正化計画に基づき職員の削減を行っている。

職員数 H17:489人 H18:474人 （15人の減）

9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおり。

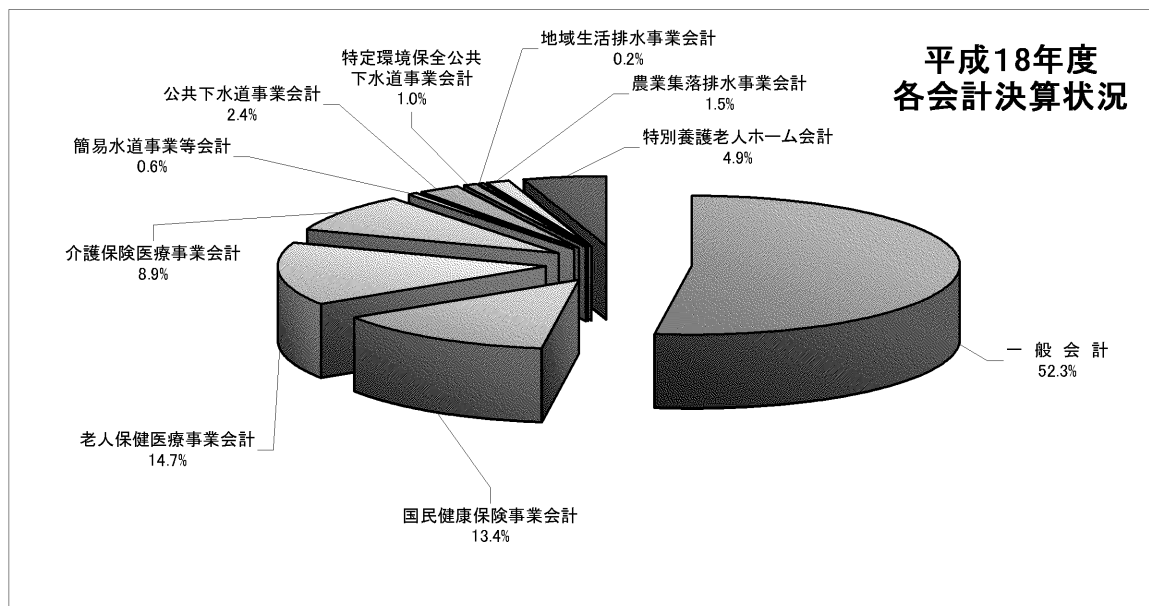
- 新庁舎建設
- 高齢社会による医療費増大に伴う繰出金の増
- 公共下水道終末処理場の改修経費
- 高額滞納者の整理（市税徴収率の向上）
- 一般廃棄物最終処分場建設
- 土地開発公社所有資産の早期売却（企業誘致）
- 広域連合等の一部事務組合の償還金返済に伴う負担金の増
- 新市建設計画に伴う新発債発行の償還
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 団塊の世代の退職に伴う退職手当組合負担金の増
- 財政の健全化に関する法律の成立に伴う連結決算
- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額14億円×9年間）の削減

平成18年度各会計別決算状況

※平成19年5月31日現在
(単位：千円)

会計の種類別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備考	
一般会計	23,112,992	23,806,837	22,362,841	1,443,996	96.8		
特別会計	国民健康保険事業 会計	5,947,467	5,808,945	5,796,814	12,131	97.5	一般会計 繰入金 416,741
	老人保健医療事業 会計	6,516,172	6,521,809	6,414,740	107,069	98.4	〃 648,112
	介護保険医療事業 会計	3,928,209	3,985,371	3,816,127	169,244	97.1	〃 655,282
	簡易水道事業等 会計	286,506	293,456	264,326	29,130	92.3	〃 32,046
	公共下水道事業 会計	1,082,368	1,065,964	1,065,964		98.5	〃 365,334
	特定環境保全公共 下水道事業会計	460,706	446,252	421,252	25,000	91.4	〃 238,826
	地域生活排水事業 会計	78,303	69,057	69,056	1	88.2	〃 2,867
	農業集落排水事業 会計	645,023	633,900	633,899	1	98.3	〃 293,783
	特別養護老人ホ ム会計	2,171,776	1,538,722	1,330,256	208,466	61.3	
計	44,229,522	44,170,313	42,175,275	1,995,038	95.4	〃 2,652,991	
純計		41,517,322	39,522,284	△ 657,953			

※決算額については純計処理を行っているため決算書の数値とは一致しません。



平成18年度一般会計決算状況(繰越額を含む)

※平成19年5月31日現在

(単位：千円)

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	収入済額 B	B/A (%)
1 市税	4,692,053	20.3	4,887,161	104.2
2 地方譲与税	749,867	3.2	760,542	101.4
3 利子割交付金	14,400	0.1	15,170	105.3
4 配当割交付金	3,600		9,202	255.6
5 株式等譲渡所得割交付金	1,798		7,666	426.4
6 地方消費税交付金	505,000	2.2	521,292	103.2
7 ゴルフ場利用税	34,000	0.1	41,908	123.3
8 自動車取得税交付金	135,000	0.6	139,271	103.2
9 地方特例交付金	125,587	0.5	125,587	100.0
10 地方交付税	7,486,722	32.4	7,966,802	106.4
11 交通安全対策特別交付金	11,101		11,118	100.2
12 分担金及び負担金	442,510	1.9	427,921	96.7
13 使用料及び手数料	463,729	2.0	455,654	98.3
14 国庫支出金	2,548,361	11.0	2,451,388	96.2
15 県支出金	1,560,011	6.7	1,604,445	102.8
16 財産収入	70,164	0.3	50,951	72.6
17 寄附金	672		670	99.7
18 繰入金	727,932	3.1	667,822	91.7
19 繰越金	760,425	3.3	904,231	118.9
20 諸収入	358,260	1.6	407,536	113.8
21 市債	2,421,800	10.5	2,350,500	97.1
歳入合計	23,112,992	100.0	23,806,837	103.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	支出済額 B	B/A (%)
1 議会費	223,122	1.0	219,595	98.4
2 総務費	2,813,929	12.2	2,749,888	97.7
3 民生費	5,838,186	25.3	5,737,080	98.3
4 衛生費	1,773,262	7.7	1,695,433	95.6
5 農林水産業費	2,176,565	9.4	2,127,814	97.8
6 商工費	346,349	1.5	338,076	97.6
7 土木費	3,844,528	16.6	3,544,924	92.2
8 消防費	879,615	3.8	869,472	98.8
9 教育費	1,938,761	8.4	1,882,528	97.1
10 災害復旧費	319,328	1.4	281,701	88.2
11 公債費	2,959,233	12.8	2,916,330	98.6
12 諸支出金				
13 予備費	114			
歳出合計	23,112,992	100.1	22,362,841	96.8

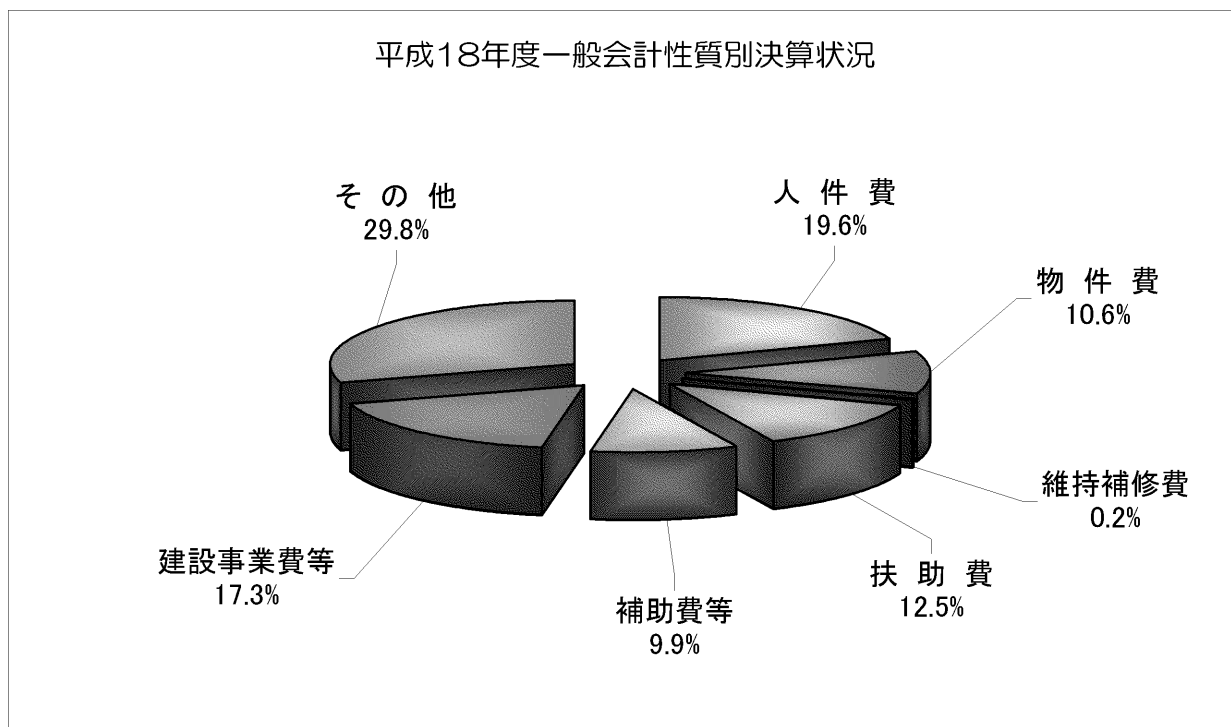
平成18年度一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

※平成19年5月31日現在

（単位：千円）

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	200,922	17,634			1,039			219,595
2.総 務 費	1,664,185	414,069	6,892		188,016	184,792	1,151,894	3,609,848
3.民 生 費	705,494	277,775	11,959	2,686,392	260,393	94,019	1,803,691	5,839,723
4.衛 生 費	264,190	667,076	471	209,384	388,136	53,982	66,414	1,649,653
5.農林水産業費	402,360	111,636	40		597,587	682,527	333,783	2,127,933
6.商 工 費	64,968	114,251	625		59,107	80,625	18,500	338,076
7.土 木 費	296,072	155,441	22,894		7,026	2,459,853	604,160	3,545,446
8.消 防 費	65,918	81,639	547		695,764	48,777		892,645
9.教 育 費	893,918	637,749	10,617	27,724	103,820	154,903	53,797	1,882,528
10.災害復旧費					1,110	279,950		281,060
11.公 債 費		2					2,916,332	2,916,334
12.諸支出金								
13.予 備 費								
合 計	4,558,027	2,477,272	54,045	2,923,500	2,301,998	4,039,428	6,948,571	23,302,841
構成割合（%）	19.6	10.6	0.2	12.5	9.9	17.3	29.8	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成18年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

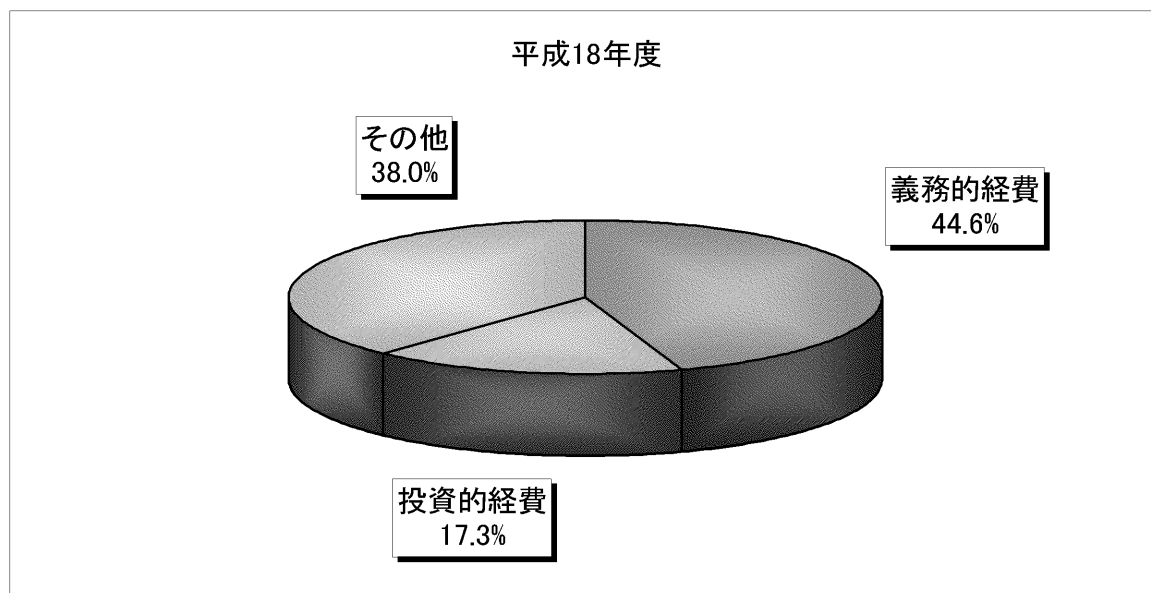
※平成19年5月31日現在
（単位：千円、％）

項目	金額	構成比	項目	金額	構成比	H17決算額	比較
義務的経費	10,397,859	44.6	人件費	4,558,027	19.6	4,667,565	△ 109,538
			扶助費	2,923,500	12.5	2,918,810	4,690
			公債費	2,916,332	12.5	2,821,093	95,239
投資的経費	4,039,428	17.3	単独事業費	1,867,106	8.0	2,519,739	△ 652,633
			補助事業費	1,892,372	8.1	2,526,059	△ 633,687
			災害復旧費	279,950	1.2	405,179	△ 125,229
その他	8,865,554	38.0	物件費	2,477,272	10.6	2,817,133	△ 339,861
			補助費等	2,301,998	9.9	2,290,806	11,192
			その他	4,086,284	17.6	4,771,214	△ 684,930
合計				23,302,841	100.0	25,737,598	

※単独事業：単独事業+県営事業負担金+受託事業（単独）+同級他団体施行事業負担金

※補助事業：補助事業+国直轄事業負担金+受託事業（補助）

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成18年度一般会計による主な投資的経費の内訳

(繰越事業費を含む)

平成19年5月31日現在

(単位：千円)

	事業名	事業費
1	街路事業	333,310
2	高質空間形成事業	279,882
3	巨甲森線(補助)	230,570
4	道路維持費	209,422
5	生産総合対策事業	200,166
6	田島団地3期建設事業	189,675
7	旭志中央団地建設事業	184,367
8	砂田西団地建設事業	176,711
9	現年補助災害復旧事業	147,726
10	菊池公園整備事業(単独)	147,530
11	泗水中央線	114,761
12	グリーンツーリズム施設整備事業	103,222
13	土地基盤整備事業費償還助成事業	100,683
14	ほたるの里ふれあい総合公園整備事業	93,005
15	次世代育成ハード交付金事業	79,393
16	県営花房北部地区経営体育成基盤整備事業	74,566
17	単県事業負担金経費	70,230
18	単独災害復旧事業	61,551
19	観光施設整備事業	59,992
20	家畜排泄物利活用施設整備事業	58,349
21	中学校耐震推進事業	55,214
22	西迫間寺小野線	54,045
23	ウォーキングトレイル事業	50,308
24	田吹富の原線	45,357
25	中学校営繕工事	43,122
26	国庫災害復旧事業	38,931
27	市有林造成事業	36,614
28	新庁舎及び周辺整備準備経費	35,722
29	消防施設整備事業	34,496
30	住吉赤星線改良工事	32,449
31	公営住宅ストック総合改善事業	31,770
32	県営福本富地区経営対育成基盤整備事業	30,601
33	菊池東部地区中山間地域総合整備事業	30,101
34	合併処理浄化槽設置事業	26,844
35	菊池川水辺公園整備事業(補助)	23,782
36	エコヴィレッジ旭管理経費	23,244
37	農道整備事業	23,171
38	坂本畜産センター1号線道路改良工事	22,269
39	小学校営繕工事	20,674
40	自然保養ゾーン整備事業	20,633
41	庁舎施設整備事業	20,070
42	出分線道路改良事業	18,973
43	県営花房中部地区畑地帯総合整備事業	18,633
44	単県農業用施設整備事業	18,448

45	生活・雨水排水路整備事業	18,311
46	団体営基盤整備促進事業	15,474
47	高田橋加恵線道路改良事業	14,934
48	畜産環境対策事業	14,114
49	急傾斜地崩壊対策事業負担金経費（補助）	14,000
50	治山施設災害復旧事業	13,482
51	小災害復旧事業	12,374
52	交通安全施設整備事業	11,222
53	県営花房中部（2期地区）経営対育成基盤整備事業	10,626
54	林道新山線離合箇所設置事業	10,215
55	県営加恵高島地区経営対育成基盤整備事業	10,125
56	平中学校線道路改良事業	9,786
57	横町片角線道路改築工事	9,625
58	小学校耐震推進事業	9,545
59	杉生楮畑線道路改良事業	9,474
60	防災対策事業	9,451
61	児童育成クラブ経費	8,311
62	住宅管理費	7,806
63	小ヶ原片川瀬線道路改良事業	6,916
64	団体営ため池等整備事業	6,150
65	飛熊伊坂線道路改築工事	5,800
66	体育施設整備事業	5,712
67	林業振興事業	5,700
68	矢護川線道路改良事業	5,408
69	電源立地地域対策交付金事業	5,272
70	防災管理費	4,830
71	林業施設災害復旧事業	4,764
72	巨深川線道路改築事業	4,535
73	中央公民館施設管理経費	4,455
74	農業用施設整備事業	4,446
75	自治公民館支援事業	4,313
76	林道維持事業	4,274
77	老人憩いの家改修事業	4,001
78	塚原原線	3,883
79	森林災害復旧事業	3,628
80	単県大久保農道整備事業	3,500
81	隣保館管理費	3,450
82	県営花房中央地区経営体育成基盤整備事業	3,130
83	土地利用規制等対策事業	3,118
84	くまもと森林再生緊急対策事業	3,000
92	その他の投資的経費	59,686
合 計		4,039,428

平成18年度事業に対する起債額調べ

【一般会計】

(単位:千円)

事業名	起債	前借	繰越額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
一般公共事業債	189,400						
農業農村整備	153,300			財政融資	1.8%	10年	2年
災害関連一般分	20,000			財政融資	2.0%	15年	3年
財源対策債等分(一般事業)	16,100			財政融資	2.0%	15年	3年
公営住宅建設事業債	161,800	54,100	82,300				
田島団地建設事業	136,400	54,100	82,300	財政融資	2.2%	25年	3年
葉山団地改修事業	5,400			財政融資	1.8%	10年	2年
旭志中央団地建設事業	20,000			財政融資	2.1%	20年	3年
災害復旧事業債	36,200	21,300	9,300				
現年発生補助災害復旧事業	30,600	21,300	9,300	財政融資	1.8%	10年	2年
現年発生単独災害復旧事業	5,600			財政融資	1.8%	10年	2年
一般単独(一般)事業債	48,500						
ウォーキングトレイル事業	48,500			銀行等引受	1.627%	15年	3年
合併特例事業債	552,800	229,400	127,800				
巨高野瀬線改良工事	12,300			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
富の原西線側溝工事	14,200			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
北岸線改良舗装工事(一工区)	13,800			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
北岸線改良舗装工事(二工区)	14,300			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
中央古閑下線改良事業	20,300			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
泗水中央線道路改良事業	21,300	9,600	11,700	銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
ほたるの里ふれあい総合運動公園整備事業	45,500	9,700	35,800	銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
農村総合整備事業	10,100			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
まちづくり交付金事業	228,700	187,400	41,300	銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
南中エレベーター等設置事業	28,100			銀行等引受	1.95%	20年	3年
北中グラウンド整備事業	35,200			銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
北中屋外施設整備事業	24,200			銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
防災施設整備事業	15,700			銀行等引受	1.3%	5年	1年
菊池公園整備事業	52,200	22,100	30,100	銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
菊池川水辺公園整備事業	9,500	600	8,900	銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
半泉道路事業負担金	7,400			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
地域活性化事業債	9,400						
農村女性の家リニューアル事業	9,400			銀行等引受	1.95%	10年	2年
辺地対策事業債	185,500	26,300	37,600				
市道西迫間寺小野線改築工事	50,200			財政融資	1.8%	10年	2年
市道塚原若木線改築工事	13,200			財政融資	1.8%	10年	2年
林道椎場1号線法面保護工事	7,000			財政融資	1.8%	10年	2年
林道新山1号線改良工事	12,800			財政融資	1.8%	10年	2年
旧東中学校改修工事(きくちふるさと水源交流館)	63,900	26,300	37,600	簡保	1.8%	10年	2年
自然保護ゾーン整備事業	29,600			簡保	1.8%	10年	2年
防火水槽設置事業	8,800			財政融資	1.8%	10年	2年
減税補てん債	59,800						
減税補てん債	59,800			簡保	2.0% (利率見直し)	20年	3年
臨時財政対策債	803,600						
臨時財政対策債	803,600			郵貯	2.0% (利率見直し)	20年	3年
一般会計 計	2,047,000	331,100	257,000				

【特別会計】

簡易水道事業債	119,000						
簡易水道事業	119,000			財政融資	2.2%	30年	5年
下水道事業債	431,400						
公共下水道事業	66,400			財政融資	2.2%	30年	5年
	40,200			公庫	2.2%	28年	5年
資本費平準化債	150,000			銀行等引受	0.97% (利率見直し)	20年	3年
特定環境保全公共下水道事業	45,300			財政融資	2.2%	30年	5年
	46,900			公庫	2.2%	28年	5年
農業集落排水施設整備事業	28,700			財政融資	2.2%	30年	5年
	29,900			公庫	2.2%	28年	5年
特定地域生活排水処理施設整備事業	24,000			財政融資	2.2%	30年	5年
介護サービス施設整備事業債	456,800	64,100	392,700				
介護サービス施設整備事業	228,000	32,000	196,000	財政融資	2.1%	20年	3年
	228,800	32,100	196,700	公庫	2.1%	15年	3年

平成18年度状況

(概算値)

団 体 名	菊池市
市 町 村 類 型	Ⅱ - 0
18年度交付税種別	Ⅰ - 2

地方公債団単位コード 432105

国勢調査	平成17年(人)	平成18年度	市 勢 状 況			産 業 構 造			合計
			人口	人口密度	面積	第1次	第2次	第3次	
人口	51,864	51,864	7,822	7,822	7,822	5,249	6,943	13,759	
増減率(%)	△1.5	△1.5	7,853	7,853	7,853	20.2%	26.8%	53.0%	
住民基本台帳	52,479	52,704	187.5	187.5	187.5	5,433	7,689	13,293	
増減率(%)	△0.4	△0.4	276.66	276.66	276.66	20.6%	29.1%	50.3%	
収 入 支 出		概 算 値		徴 収 率		増 減 率		増 減 率	
収入総額	23,808,837	26,641,828	徴収率	98.3	98.3	7.3	7.3	90.8	
歳入総額	23,302,841	25,737,598	固定資産	96.8	96.8	8.8	8.8	83.4	
歳入差引額	503,996	904,230	市税合計	97.6	97.6	8.5	8.5	87.3	
特別会計への繰り出し	21,582	152,614	特別会計への繰り出し						地域指定の状況
実質収入	482,414	751,616	国民健康保険事業	497,704	497,704				・山村
単年収入	△269,202	△705,131	老人保健医療事業	648,112	648,112				・低開発
積立金	807,596	1,105,020	介護保険事業	655,282	655,282				・農振
繰上徴還金	500,000	955,450	簡易水道事業等	32,046	32,046				・農工
実質単年収入	39,394	△555,561	公共下水道事業	365,334	365,334				・公園(国立)
基礎財政収入	5,039,874	4,822,152	特定高齢者福祉下水道事業	239,826	239,826				・農山村
基礎財政需要額	10,414,590	11,791,345	地域生活排水処理事業	9,525	9,525				
標準収入額等	6,457,056	6,225,317	農業集落排水事業	293,783	293,783				
標準財政需要額	13,243,778	13,194,510	特別養護老人ホーム						
財力	0.484	0.464	合 計	2,740,612	2,740,612				
指 数	0.452	0.419	国保会計決算状況						一部事務組合加入状況
実質収支比率	3.6	5.7	実質収支額(千円)	93,093	93,093				・消防
公債費比率	13.1	12.5	医療給付費等積算額(千円)	10,652	10,652				・し尿処理
公債費負担比率	15.9	14.1	加入世帯数(世帯)	23,664	23,664				・火葬場
実質公債比率	15.7	13.0	被保険者数(人)	151,274	151,274				・保健衛生
起債額	10.1	8.3	保険者一人当たり課税額(円)	71,544	71,544				・塵芥処理
起債率	9.4	9.3	保険者一人当たり交付額(円)	161,677	161,677				・総合事務
経常一般財源比率	100.7	101.3	一般職員等(H19.4.1)						・簡水
基金・地方債等	4,759,005	4,759,005	一般職員	469	469	151,813	323,700		
積立金現在高	7,145,673	7,145,673	教公公務員	5	5	1,642	328,400		
土地開発基金現在高	546,830	546,830	特別職	474	474	153,455	323,744		
地方債現在高	21,263,993	21,263,993	区 分	定数(人)	定数(人)				
市債現在高	4,395,090	4,395,090	市長	1	1	H17.3.22	830,000		
市債公債債	140,000	140,000	副市長	1	1	H19.4.1	642,000		
その他	592,127	592,127	収入役	1	1	H17.3.22	574,000		
物件費等	3,261,044	3,261,044	収入長	1	1	H17.3.22	560,000		
その他	4,646,832	4,646,832	議会議員	1	1	H17.3.22	341,000		
債務負担行為	1,385,788	1,385,788	議会副議長	1	1	H17.3.22	283,000		
			議会議員	28	28	H17.3.22	258,000		

歳入の状況		性質別歳出の状況						
区分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)	区分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)	
地方税	4,887,161	20.5	4,887,161	36.6	人件費	4,558,027	19.6	4,558,027
地方譲与税	760,542	3.2	760,542	5.8	うち職員給	2,833,732	12.2	2,833,732
地方交付金	15,170	0.1	15,170	0.1	扶助費	2,923,500	12.6	2,923,500
配当交付金	9,202	0.1	9,202	0.1	扶助費	2,916,332	12.5	2,916,332
特別交付金	7,666	0.1	7,666	0.1	元利償還金	2,916,327	12.5	2,916,327
地方消費税交付金	521,292	2.2	521,292	3.9	一時借入金利息	5	0.0	5
特別地方消費税交付金	41,908	0.2	41,908	0.3	小計	10,397,859	44.7	10,397,859
自動車取得税交付金	139,271	0.6	139,271	1.0	物件費	2,477,272	10.6	1,886,796
地方特別交付金	125,587	0.5	125,587	0.9	維持補修費	54,045	0.2	32,878
地方交付税	7,966,802	33.5	7,966,802	50.9	補助費等	2,301,998	9.9	1,915,232
普通交付税	6,786,722	28.5	6,786,722	50.9	補助費	1,002,115	4.3	997,857
特別交付税	1,180,080	5.0	1,180,080	9.0	積立金	1,175,836	5.1	1,139,999
小計	14,474,601	60.8	13,294,521	99.7	投資的経費	96,612	0.4	40,000
交通安全対策交付金	11,118	0.1	11,118	0.1	繰上徴還金	2,759,791	11.8	2,517,355
分担金・負担金	427,921	1.8	427,921	1.8	繰上徴還金	4,039,428	17.3	1,089,981
手数料	349,149	0.5	349,149	0.5	うち人件費	46,810	0.2	38,038
国庫支出金	106,505	0.5	106,505	0.5	普通建設事業	3,759,478	16.1	1,005,775
県支出金	2,451,388	10.3	2,451,388	10.3	補助事業	1,688,096	7.1	149,309
国庫収入	1,604,445	6.7	1,604,445	6.7	単独事業	1,867,106	8.0	802,491
県収入	50,951	0.2	50,951	0.2	県営事業	234,276	1.0	53,975
交付金	670	0.0	670	0.0	災害復旧事業費	279,950	1.2	84,206
繰入金	667,822	2.8	667,822	2.8	失業対策事業費			
繰越金	904,230	3.8	904,230	3.8	合計	23,302,841	100.0	16,653,426
繰入金	407,537	1.7	407,537	1.7	合計	13,313,200	57.1	94.4
地方債	2,350,500	9.9	2,350,500	9.9	経常収支比率()書きは、減税補てん償及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率(%)			
合計	23,806,837	100.0	13,335,946	100.0				
市町村税の状況		目的別歳出の状況						
区分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)	区分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)	
市民税	1,942,725	39.8	55,897	13.1	議会費	3,609,848	15.5	184,792
個人分	1,294,816	26.5	1,294,816	9.3	総務費	5,839,723	25.1	94,019
法人分	647,909	13.3	647,909	13.3	民生費	1,649,653	7.1	53,982
固定資産税	2,485,088	50.8	2,485,088	50.8	衛生費	710,266	3.0	682,527
土地	660,617	13.5	660,617	13.5	労働費	2,127,933	9.1	80,625
家屋	1,100,803	22.5	1,100,803	22.5	農林水産業費	338,076	1.5	241,535
償却資産	630,183	12.9	630,183	12.9	商工費	3,545,446	15.2	1,527,964
交付金	93,685	1.9	93,685	1.9	土木費	892,645	3.8	48,777
自動車税	116,723	2.4	116,723	2.4	消防費	1,882,528	8.1	154,903
市たばこ税	320,593	6.6	320,593	6.6	教育費	281,060	1.2	85,316
特別土地保有税	22,032	0.4	22,032	0.4	災害復旧費	2,916,334	12.5	2,735,539
目的税	22,032	0.4	22,032	0.4	公債費	24,036	0.1	
都市計画税	4,887,161	100.0	4,887,161	100.0	請支出金			
合計	4,887,161	100.0	4,887,161	100.0	前年度繰上り金			

【財政用語解説】

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支に発生主義的要素を加味して、本来当該年度に属すべき支出と収入との実質的な差額である。特に、決算収支を表すもので、官庁会計の累年による純剰余又は純損失を意味し、当該団体の財政運営の良否を判断する重要なポイントである。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

単年度収支が実質的にどのようなようになったかを示すもので、単年度収支に含まれている実質的な黒字要素（積立金・繰上償還金）や赤字要素（基金取崩額）を除外したもの。

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金）×100／75
＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税額

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標である。実質収支が黒字の場合の比率は整数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいと考えられている。

【経常収支比率】

経常収支比率＝ $\frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税（普通税）、普通交付税を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

76%～85%未満	要注意ゾーン	85%以上	危険ゾーン
-----------	--------	-------	-------

【公債費負担比率】

公債費負担比率＝ $\frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100\%$

公債費による財政負担の度合いを示す指標で、15％が警戒ライン、20％が危険ラインとされている。

【財政用語解説】

【公債費比率】

$$\text{公債費比率} = \frac{\text{償還金} - (\text{元利償還充当特定財源} + \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費})}{(\text{標準税収入額} + \text{普通交付税}) - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費}}$$

地方債の元利償還金が適量かどうかをみて、地方債発行の適正を判断する指標。公債費に充てられる一般財源の額が、標準財政規模に対しどの程度の割合を示しているかを表す比率で、経常収支比率とともに財政構造の弾力性を判断する上で、重要なものである。通常10%未満が財政構造を脅かさない目安となる。

【起債制限比率】

$$\text{起債制限比率} = \frac{\text{元利償還金} - \text{元利償還充当特定財源} - \text{基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}{\text{標準財政規模} - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}$$

現在起債制限比率の制限ラインは、20%とされており、制限ラインを超えると一部の地方債が許可されない。

20%以上30%未満	一般単独事業・厚生福祉施設整備事業	30%以上の団体	一般事業
------------	-------------------	----------	------

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りる借金である。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自主財源】

自主的に収入しうるもの。地方税・分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入・寄附金・繰入金・繰越金・諸収入

【依存財源】

国や県の意志に基づき収入されるものをいう。地方譲与税・地方交付税・国県支出金・地方債・各種交付金

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。